

テントマニュアル

《各パーツの紹介》

①



角に使う脚は穴が3つ(4本)

②



中に使う脚は穴が4つ(2本)

③



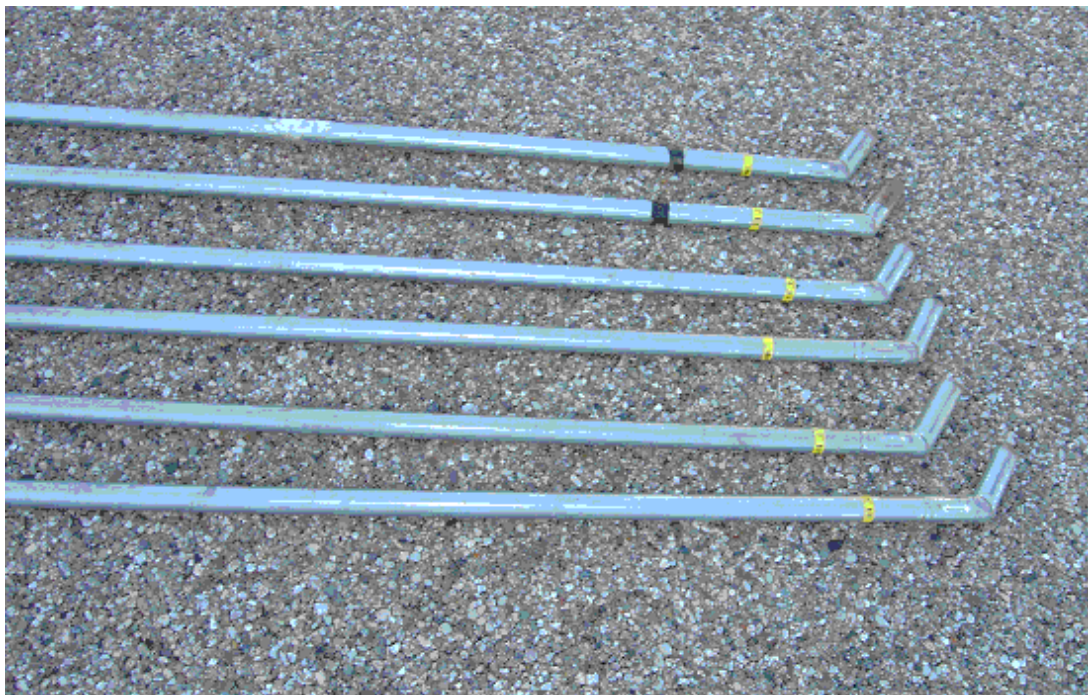
短い梁(4本)

④



長い梁(3本)

⑤



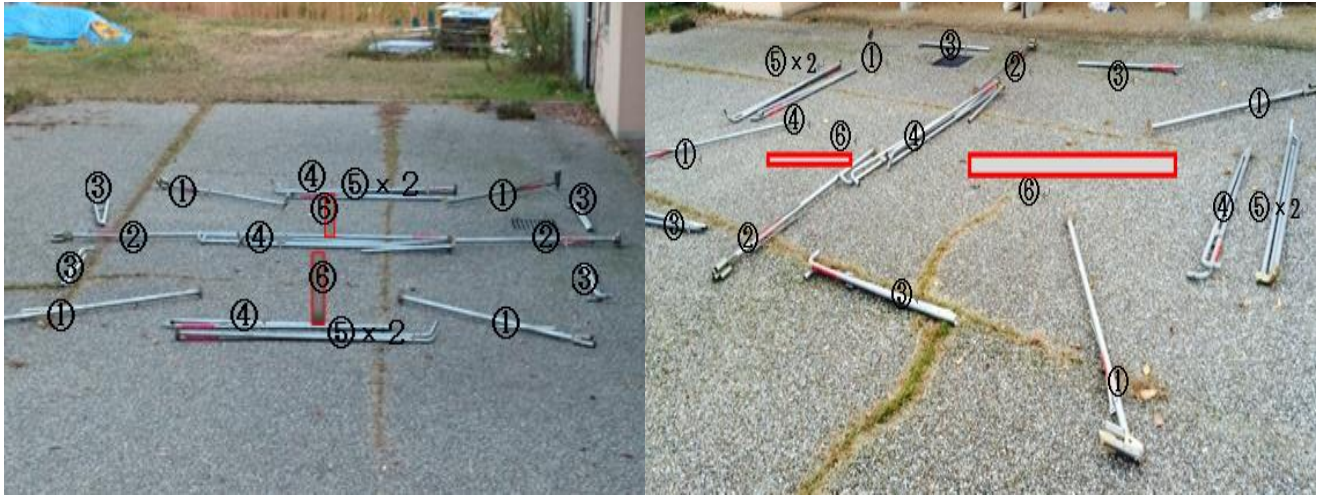
屋根の梁(6本)

⑥



屋根の真ん中を支える部分(2本)

《立て方》



1. 土台部分の①と②を適当な場所に設置する。①は上図のように対面させて設置する
2. ③と④を①と②の穴に差し込む



3. 屋根部分を⑤と⑥を使って上図のように作る



4. 天幕を張る



5. 右上写真のように持ち、6人で同時にテントを立ててください



6. 完成

《^どのう^{のう}について》

◎^どのう^{のう}の作り方

1. 委員から^どのう^{のう}袋を6枚、ビニール袋を12枚、脚にくくりつける6本もらう
2. ビニール袋に委員が指示した場所の土を適量入れる



3. ^どのう^{のう}袋に2.のビニール袋を入れて2重にする



◎^どのう^{のう}をテントにつけるとき



図1 天幕の袋

図2 ^どのう^{のう}

テントの角で支えている脚のつかえ棒(詳しくは図1、図2を参照)を通して、しっかりとくくりつける。

※もし、不可能な場合は、なるべく高い位置にひもをくくりつけるようにしてください

※天幕の袋がある場合、テントの脚にくくりつけてください(詳しくは左図参照)

◎^どのう^{のう}を片付ける際の注意

^どのう^{のう}の土は、準備日に土を入れた場所へ戻してください

《テントの柱の片づけ方について》

《各パーツの紹介》に書かれていた①②、③、④、⑤⑥の4種類に分ける
脚をまとめ、紐で2回巻いてできるだけきつく、蝶々結びする(固結びは不可)



紐の結び方



①②



③



④

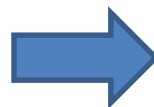


⑤⑥

《天幕の片付け方について》



①天幕を半分にしたむ
(詳しくは左図を参照)



②天幕のはみ出している三角の部分を中心に折り込む(詳しくは上図を参照)



③ここまで畳んだ天幕の長い面をそろえながら、二回折る(詳しくは上図を参照)



④最後に、天幕の短い方の面で畳んでいく。この際、天幕の袋に入るようなサイズにする。

※テント返却の際は、時間を厳守してください。

◎注意事項

- ・雨天で天幕が濡れてしまった場合、この作業に「天幕を乾かす」という工程が入るので、その際は委員の指示に従ってください。よろしくお願いします。
- ・テントの脚が記載しているのと多少異なる場合があります。わからない場合には委員の指示を仰いでください。
- ・テントの立て方、片付け方等で、委員が指示した場合、その指示に従ってください。